

「地域を愛し、国を愛し、国際社会に貢献できる人の育成
・社会を生き抜く、確かな学力作り・豊かな心、たくましい人づくり・魅力ある教育環境づくり

令和8年度 学校教育目標

千早赤阪村立中学校

学校教育目標

小さな村から 大きな世界へ そして自分の未来へ

地域愛と社会貢献意識を高め、論理的思考力と課題発見能力、グローバルな視野を持ったコミュニケーション力を身に付け、未来へはばたく生徒の育成。

今年度教育重点目標

- コミュニティスクール導入による村立小中学校一貫教育を推進する。
- キャリア教育の視点を生かし、目標や夢、計画や見通しをもって学ぶ生徒を育成する。
- 基礎・基本の学びを大事にしながら論理的思考力・課題発見解決能力・コミュニケーション能力を身につけ、グローバルな視野で能力を発揮できる生徒を育成する。
- 千早赤阪村への郷土愛、身近な社会、広い社会も含めた社会貢献への意識を高める。
- インクルーシブの視点で道徳教育や人権教育を進め、生徒の多様性・協働性を育む。
- 心身の健康と体力増進につながる取組みを通して、すこやかな生徒を育成する。

重点目標達成のための取組み

- ・学校運営協議会の仕組みを生かした、外部人材・組織団体による教育活動への参画。
- ・小中接続をふまえた「総合的な学習の時間」のカリキュラム作り。探究的な学びの推進。
- ・自主学習の取組みの推進。「考える・書く・伝える」活動のある主体的・協働的な授業作り。
- ・英語科だけでなく他教科でも、グローバルな視野で物事に取り組み、表現できる学習活動の工夫。
- ・「総合的な学習の時間」等で、グローバルな対象、及び村内のことを対象にした学習材の導入。
- ・学年教員で担当する道徳授業の継続。現在の課題に対応した人権学習の実施。
- ・保健体育科や特別活動等での運動能力体力向上、心の健康につながる取組みの実施。

<本校教育の伝統>

○たしかな学力をつける ○ゆたかな心を養う ○すこやかな体を育てる

めざす学校像 豊かな自然と少人数指導でのびのびと過ごせる学校

めざす生徒像 思いやりの心を持ち、探究心と表現する意欲のある生徒

めざす教師像 生徒とふれあい、前向きで健全に生徒を導く教師